

一般質問

東日本大震災の がれきの受け入れ

大久保 孝栄 議員
(鷹山/熊野市・南牟婁郡選出)



問

東日本大震災では通常
の地元処理の110年分
に相当するといのがれきが生じ
ており、東北だけでなく日本の
がれきとして広域処理が必要と
考えますが、各地で受け入れ反
対の声が大きいのも事実です。
被災地の現状を見て、県として
受け入れるべきと判断した知事
の思いをお聞かせください。

答

被災地では現在もがれ
きが積み重ねられ、復興が
始まらない状況であり、今私た
ちができる支援を行うべきと考
えます。県は受け入れに向け
「三重県にお
ける東日本
大震災の災
害廃棄物処
理に関する
ガイドライン」の策定を進め、
焼却施設を有する市町などと協
議を行っており、県民の安全・
安心をしっかりと確保し、取り
組みを進めていきます。



三重県における東日本大震災の
災害廃棄物に関するガイドライン

○児童生徒の学力向上 ほか

スマートアイランド 構想

吉川 新 議員
(新政みえ/度会郡選出)



問

①スマートアイランド
構想は、地域活性化を
テーマに台風、津波などの被
災が予想される離島をフィー
ルドにしたス
マートコミュニ
ニティの実現
を目指してお
り、県も国に
要望するなど
時宜を得た動
きだと思えますが、高齢化社会
に対応した見守り機能の付加な
ど、今後の取り組みの方向性
について伺います。

答

離島での塩害対応型の
ソーラーシステムの実証
など、県内中小企業の新たな事
業展開につなげるとともに、産
学官協創による「スマートライ
フ推進協議会（仮称）」を設立
し、新たなビジネスモデルや社
会モデルを発掘し、新産業の創
出を図るなど、県が環境・エネ
ルギー産業の集積地になること
を目指します。

○学校運営 ほか

森林環境税の使途

竹上 真人 議員
(自民みらい/松阪市選出)



問

森林づくりに関する税
討委員会の資料では、試算
税収11億円の内訳が川上の森林整
備に8億、川下のソフト対策に3
億とありますが、税の公平性の観
点から川上と川下の割合は半々に
すべきです。また、川下のソフト
対策には小学生に対する県産木材
で作った机と椅子の提供やペレ
トストーブなど、環境に配慮した
ものに重点的に投資すべきと考え
ますがいかがですか。

答

検討委員会では、使途
について納税者の多い平
野部への配慮の必要性について
意見が出されています。また、
環境に配慮した川下のソフト対
策への充実が報告書
骨子案に盛り込まれ
ることとなっています。
今後、検討委員
会からの最終報告書
をもとに、県民、市
町、県議会などから幅広く意見
を伺い、税の導入や公平な使途
について検討していきます。



○いつまでであるのか？病院事業庁 ほか

今後の特別保育の 取り組み

森野 真治 議員
(新政みえ/伊賀市選出)



問

内閣府の調査結果によ
ると、本県は女性の就業
率や持ち家率が高い反面、同居
率は低いことから、保育
サービスへのニーズが高いので
はないかと考えられます。

また、昨年
度県が実施し
た特別保育実
態調査の結果
でも、延長保
育や休日保育
などの特別保育の充実が求めら
れていますが、今後の取り組み
方針をお伺いします。

答

今回の調査で作成した
市町別カルテなどを活用
し、保育の実施主体である市町
が地域で異なるニーズに対し実
情に沿った保育サービスが行え
るよう協議をしていきます。
また、特別保育の実施に必要
な保育士確保に向け、処遇改善
を国に要望するとともに、資質
向上のための研修などの支援を
行っていきます。

○地域医療体制 ほか



文中の傍線部分については、5ページに用語解説を掲載しております。